

平成25年4月1日

法人正会員各位

一般社団法人繊維評価技術協議会
マーク推進部 新機能繊維検討委員会

抗ウイルス加工マーク準備委員会の発足について

これまでマーク推進部新機能繊維検討委員会で検討し、マーク管理研修会等でご紹介しました通り、繊維製品を対象とする抗ウイルス加工マーク準備委員会を、平成25年4月からスタートすることになりました。

インフルエンザウイルスやノロウイルスによる健康への影響が大きな社会問題となり、我が国の繊維メーカーから社会ニーズに応じて抗ウイルス性繊維製品が提案されてきました。

しかし、JISやISOには繊維製品の抗ウイルス性試験方法が規格化されていないため、試験方法は各社まちまちで、消費者においては各社の抗ウイルス性繊維製品を比較することができず、さらに、抗ウイルス加工を施した繊維製品を国内はじめ海外に販売、市場拡大していく上でも国際標準化が求められていました。

これらに対応するために平成23年度から受託していました「繊維製品の抗ウイルス性試験方法に関する国際標準化（高麗寛紀委員長：事務局：織技協・（一財）日本繊維製品品質技術センター・NPO法人バイオメディカルサイエンス研究会）」事業にて、抗ウイルス性試験方法のISO化の見通しが立ちましたので、抗ウイルス加工マーク準備委員会を発足させていただきます。

この準備委員会は、我が国の抗ウイルス加工繊維製品の優れた性能を機能性及び安全性の両面から評価し、消費者保護の観点から信頼性の高いマーク制度創出に向けて活動するものです。

具体的には、今回新たに開発した、ウイルス感染価測定法を活用した抗ウイルス性試験方法（ISO/DIS 18184 繊維製品の抗ウイルス活性試験方法）に基づき抗ウイルス加工認証基準を新たに制定して、平成26年度以降にマーク制度化を目指す予定です。

参考情報として、抗ウイルス加工繊維製品の市場動向と今回新しく開発された試験方法の概要を添付いたしますので、ご一読の上、ご賛同頂ける会員の皆様には、是非ともこの準備委員会にご参加いただきますようお願い申し上げます。

なお、抗ウイルス加工マークは従来の抗菌防臭加工、制菌加工、光触媒抗菌加工、抗かび加工、消臭加工、光触媒消臭加工や防汚加工と同様に、清潔（S）・衛生（E）・快適（K）志向の機能性繊維製品の市場拡大に努めたいと考えておりますので、多大のご理解、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

【添付資料】

1. 抗ウイルス加工準備委員会参加申請書
2. 抗ウイルス加工繊維製品と加工方法の実態

【問合せ先】

一般社団法人繊維評価技術協議会 大阪支所（萩尾謙次・越智清一）

〒530-0044 大阪市北区東天満 1-6-6 オーセンビル 7F

TEL 06-6358-7747 FAX 06-6357-1435

E-mail:hagio@sengiko.or.jp E-mail:ochi@sengiko.or.jp

ホームページ : [URL:http://www.sengikyo.or.jp](http://www.sengikyo.or.jp)

【別紙 1】

一般社団法人繊維評価技術協議会

大阪支所 御中 (FAX 06-6357-1435)

抗ウイルス加工準備委員会参加申請書

※本準備委員会の参加費は無料です！

申込日	平成 25 年 月 日
ご氏名	
会社名	
所属・役職	
連絡先住所	〒
連絡先 TEL	
連絡先 FAX	
E-mail	
ご意見	